

今日の公園小

2月8日（月）

2月の2週目に入りましたが、今年は昨年よりも学校周りの積雪が少なくて助かります。昨年は歩道と車道の間に、除雪された雪がとても高く積まれており、背の高い6年生でも車道から姿が見えない状態でした。しかし、今年は写真の通り雪山も低く、見通しの効く状態です。

また、南区でも通学路になっている道路は、雪が溜まるとすぐに排雪してくれているので、シーズンを通して子どもたちが登下校しやすい道路状況になっており、たいへんありがたいです。

ただ、雪が少なくても気温の低い日が多く、ツルツル路面になる日が多くあります。学校の前の交差点も全ての方向がツルツルしており、転びやすい路面になっています。そこで、毎朝子どもたちの登校前に本校の高橋用務員さんが、子どもたちが渡る全ての方向に砂を撒いてくれています。おかげで子どもたちは滑って転ぶこともなく、安心して道路を渡ることができています。

また、先日は地域の方からも、「〇〇の道路がツルツルの状態で危ないので、除雪センターに連絡してあげてください」という連絡もいただきました。すぐに連絡させていただき、対応してもらいましたが、このように地域の方にも見守られているのはたいへんありがたく、心強く感じます。

まだまだ寒い日が続きますが、このまま雪の少ない冬で、子どもたちが安心して登下校できることを願っています。

